

北陸ブロック（株）環境行動計画

平成23年 8月 5日

取組方針

北陸ブロック株式会社は、顧客ニーズにあったインターロッキングブロックを製造・販売・施工しております。

また、当社は産廃処分された瓦やガラス瓶を処理するリサイクル事業にも取り組んでいます。

そのため、当社の事業活動を進めていく中で、環境保全が重要課題の一つであることを認識し、地球環境との調和、地域社会との融和を図りながら進歩・発展していくことを目指してまいります。このため、私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取組を社員一丸となって推進します。

- ① 事業活動中での省エネルギーと省資源（紙使用量の節減・節水）
- ② 製造部門、事務部門における廃棄物の削減
- ③ 5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）の徹底

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成23年 8月 5日

北陸ブロック株式会社

代表取締役社長 山崎 文雄

■ 環境負荷低減の取組

当社では、事業活動に伴う環境負荷を削減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組項目は、次の通りです。

※ 平成 23 年度（H22.8.1～H23.7.31）を基準とし、平成 24 年度（H23.8.1～H24.7.31）の目標を下記のとおりとする。

<p>目標一1</p>	<p>二酸化炭素の総排出量を、5%削減する。</p> <p>270,533 kg-CO₂ ⇒ 257,006 kg-CO₂</p>
<p>具体的な取組</p>	<p>（工場での取組）</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 作業していないエリアは消灯する ② フォークリフトは使用していない場合はこまめにエンジンを切る ③ 作業していない制御盤は電源を切る ④ 養生室内の温度は適正温度を守り、過度に温度を上昇させない ⑤ チェーンコンベアはモルタルのつまりがないか確認し、消費電力の負荷になっていないか確認する ⑥ ミキサー内部、傾斜ベルコンはモルタルの付着がないか確認し、消費電力の負荷になっていないか確認する <p>（事務所での取組）</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 昼休みの消灯と人のいない部屋や区域の消灯をこまめにする ② パソコンとコピー機の節電機能を活用する ③ エアコンのフィルターを定期的に清掃する ④ 社用車の効率的な使用（運転経路、相乗り）を徹底する ⑤ エコドライブを徹底する

目標一2	<p>産業廃棄物の排出量を 3%削減する</p> <p>5トン ⇒ 4.85トン</p> <p>一般廃棄物に関しては、排出量が少ないため数値目標は設定せず、分別を徹底し排出の削減とリサイクルの推進に努める。</p>
------	---

具体的な取組	<p>(工場での取組)</p> <p>① 製造工程から発生する混クズは、すべて使用量を定め品質に影響しない範囲で使用する</p> <p>② 梱包ビニールは再利用する</p> <p>③ 軍手、ゴム手袋等は使用限度を定め無駄に廃棄しない</p> <p>④ 製品の不良率を抑えるため、間違いの生じない工程を組みランニングコストの削減につとめる</p> <p>(事務所での取組)</p> <p>① ゴミの分別を徹底し、リサイクルにつとめる</p> <p>② 消耗品は最後まで使い切る</p>
--------	---

目標一3	<p>コピー用紙の使用量を 3%削減する</p> <p>124.25kg ⇒ 120.52kg</p>
------	---

具体的な取組	<p>① 作成した資料は、パソコン画面上での確認を徹底する</p> <p>② 社内資料は、両面コピー、縮小コピー、裏紙利用に努める</p> <p>③ コピー機のコピーボタンを押す前に、必ず設定を確認する</p>
--------	---

目標一4	<p>水の使用量を 3%削減する</p> <p>23,011 m³ ⇒ 22,320 m³</p>
------	---

具体的な取組	<p>① 練り混ぜ水用タンクのオーバーフローに注意する</p> <p>② 手洗い場・給湯室の節水につとめる</p> <p>③ 配管からの漏水を定期的に点検する</p>
--------	---

■ 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画にそって環境保全活動を推進するために、社長を委員長とし環境推進委員会を設け、半年ごとに取組目標の進捗状況を見直し、評価を全従業員で話し合います。

